

六甲アイランドだより

地域広報紙

2023年11月8日(水)発行
自治会報 第101号

発行人 宮脇 貴栄
編集 自治会 広報部
発行者 六甲アイランドCITY自治会
神戸市東灘区向洋町中2丁目8番地
TEL (078) 857-7375 FAX (078) 857-7376
https://www.ric.jp/
info@ric.jp
印刷 (株)甲南堂

第21回

RIC文化フェスティバル開催

六甲アイランドの恒例行事・RIC文化フェスティバルも今年で21回目を迎えます。

■開催日時…12月3日(日曜)

■開催場所…11:30 開演 12:00~17:00

■開催場所…神戸ファッション美術館5階

■オルビスホール

■入場無料

フレンドリーな芸術文化都市・六甲アイランドには、プロの演奏家だけでなく、多種多様なご趣味を持つ住民の方々がいらつしやいます。

文化フェスティバルという文化事業を通して、住民自身の文化芸術を発信することで六甲アイランドの良さ、美しい街、住み続けたい街を表現できれば嬉しいです。

舞台は途中に休憩を挟んで2部構成、小山敬子さんの司会で軽やかに進んでいきます。

今年もダンス、バレエ、フラダンス、太極拳、合奏、バンド演奏、独唱、合唱など盛りだくさんの舞台を予定しております。

日頃の活動状況や練習風景等のトークも交え、出演者の舞台にかける熱い思いを感じていただければと思います。

初冬の日、たっぷりと六甲アイランドの文化をお楽しみください。

今年のスペシャルゲストは2組です。

■マリンバとピアノ演奏

「植野 玲子、岡田 紀子」

■中国古箏演奏「伍芳」

文化フェスティバルは、運営スタッフも全てボランティアです。演奏者として舞台上に上がれなくとも、『活動してみたい!』と思っただけの方、ぜひともご一報ください。

フェスティバルの意味は「お祭り」です。出演、運営、観客と違いはあっても六甲アイランドを愛する者同士、拍手と歓声に包まれた感動のステージをご一緒に創りあげましょう。

皆様のご来場をお待ちしています。

■なお、コロナの感染拡大状況によっては、使用客席を間引き致しますので、早めにご来場ください。

ご来場の際は、マスク着用をお願いします。



マリンバ演奏
植野 玲子さん



ピアノ
岡田 紀子さん



古箏演奏
伍芳さん



昨年フィナーレの様子

2023年 秋のクリーン大作戦のご案内

環境部では、毎年2回春と秋に開催される東灘区内一斉清掃の日に合わせてクリーン大作戦を実施しています。今回は秋のクリーン大作戦実施をご案内します。

■なお、分別された集積ゴミは、当日午前11時までに業者が回収します。

■日時…2023年11月26日(日) 雨天中止は午前8時で判断

■集合時間…9時15分(清掃活動…午前9時30分～午前10時30分)

■集合場所…リバーモール 中央ロータリー広場

■注意事項…粗大ごみは回収しないでください。ゴミステーションにてゴミの種類と所在をご報告ください。

■サバイベント…午前10時30分

■ウエスト側会場…向洋地域福祉センター

■イースト側会場…六甲アイランド地域福祉センター(できたてのポップコーン提供)



昨年の様子

環境部では、毎年2回春と秋に開催される東灘区内一斉清掃の日に合わせてクリーン大作戦を実施しています。今回は秋のクリーン大作戦実施をご案内します。



ふれあい会館 教室紹介

スペイン語の魔法が降り注ぐ



絵画サロン グループ・マル

スペイン語で「海」を意味する「Mar」。この美しい言葉が、六甲アイランドに佇む絵画サロン「グループ・マル」に響き渡ります。ここは、徳永幸子さんと徳永卓磨さんがリードした絵画という芸術の奥深さを楽しむ場所です。スペインの美しい風景と、六甲アイランドの海に囲まれた環境が、この場所の名前に込められた意味を豊かに彩ります。そして、日本語で「まる・丸」は仲が良いという意味を持ち、ここでの交流も温かく、絆の深いものとなっています。

彼らのポリシーは「絵とは生そのもの、人生を映し出すもの。そのために基礎を大切にし、表現力を高めることが重要である」という信念に基づいています。そして、年に一度、フアッション美術館の4階のギャラリーで展覧会を開催し、その高いレベルの活動を披露しています。今年も11月8日から個性豊かな作品たちの、その芸術への冒険が垣間見えることでしょう。皆様ぜひご覧いただきたい展覧会です。

RIC絵画サロンMar 主宰・徳永幸子
アドバイザー・徳永卓磨
場所・RICふれあい会館
日程・第2・第4火曜日 10時～13時
会費・1期(3ヶ月6回) 4千円
(モデル代、事務費、コーヒー代、「Mar展」経費含む)

「グループ・マル」は、2000年にふれあい会館で開始された水彩画教室から始まりました。その後も好評を博し、今では毎月2回の研修会を開催しており、六甲アイランドの住民や島外・県外からも参加されています。水彩画、油画、パステル画などに取り組む人たちは、芸術を通じて自分自身や生活を表現しています。洋画の基礎である裸婦デッサンの日もあり、本格的なアート活動に挑戦しています。

「グループ・マル」は、絵画にとどまらず、様々な活動を通じてメンバー同士が学び合い楽しむ場でもあります。茶話会、野郎会展、演劇発表など、多岐にわたる企画が立案され、実行されています。絵画だけでなく、心の豊かさ

「グループ・マル」が、芸術と友情を共に築いているのです。この魅力的なサロンで、スペインの風を感じながら、絵画の世界への扉を開けてみてはいかがでしょうか。

(取材 広報部)



絵画サロン MAR



徳永ご夫妻

RICアメリカ 教室紹介

クラシックバレエ教室「M&M's」

教室の中に入ると片側の壁面はガラス張り、その前にバレエバーが設置されています。まさに、クラシックバレエ教室ならではの風景です。

「M&M's」バレエ教室は2000年にジ・アングラントで六甲アイランド教室を開設し、その後アメリカに活動拠点を移し今に至っています。

3歳からシニアまで、年齢やレベルを問わず、誰もがクラシックバレエに取り組める教室です。教室名は、「M&M's」のチョコレートイメージしたもので、生徒一人ひとりの個性を輝かせて踊るレッスンの場にしたとの願いから付けられました。

教室の主事者である村主麻里先生は、「バレエは自分の脳と身体を使い、自分を表現する芸術」と話されます。バレエを通じて、美しさに気付き、優雅な所作や動きを身に付けることを目指しています。

「バレエを身近に感じて、好きな人が増え、健康で美しく歳を重ねて欲しい」との願いが指導方針です。そのため「ダイエツト禁止」を表明されています。思春期の子どもたちが健やかに成長し、大人も怪我や病気を予防するための健康的な生活習慣を大切にしています。

子どもたちには努力を重ねて成長する喜びを味わい、夢に向かってチャレンジする気持ちを育てたい」と語られます。生徒一人ひとりの個性や才能を伸ばし、自分らしくバレエを楽しめるように支援しています。

取材を通して、村主麻里先生の温かさと、生徒への寄り添いが印象的でした。バレエを通して、自己表現を楽しみながら学んでいる姿が素晴らしいと思います。

教室は12月開催のRIC文化フェスティバルに参加予定です。ぜひ、この機会にクラシックバレエの魅力堪能してください。

教室紹介 (取材 広報部)

講師・村主麻里

場所・RICアメリカ

日程・月・木曜日 16時～3コース

土曜日・12時～2コース

*詳細は自治会ホームページをご覧ください。



小学生低学年レッスンの様子

編集後記

今年の猛暑がすごかったせいか、彼岸花は約2週間遅れで咲きました。写真はダイエー南側歩道脇にさいた彼岸花です。また、カメムシの大量発生には悩まされました。スギ花粉が多かった年は大量発生するようです。

お問い合わせ先

六甲アイランドCITY自治会(RICふれあい会館)広報部まで
TEL 857-7375
FAX 857-7376
info@ric.jp



妖艶な彼岸花

